



平成23年(2011年)
7/5
第1259号

発行：小平市
編集：環境部
環境保全課
〒187-8701
小平市小川町二丁目
1333番地
☎042(341)
1211(代表)

市報

こだいら

節電対策 特集号

◇小平市ホームページ <http://www.city.kodaira.tokyo.jp> ◇電子メール info@city.kodaira.lg.jp

市の節電対策

みんなで取り組もう、今夏の節電

小平市では全公共施設を対象に、いっそうの節電対策を実施します。
また、将来に向けた温室効果ガス排出量の削減にも取り組みます。

各施設とも通常通り開館します

節電の実施にあたっては、市民サービスや市民の活動に影響を及ぼさないことを基本に、原則として、休館日の拡大や、輪番による休館は行わず、夏期の使用最大電力の抑制（ピークカット対策）に取り組めます。また、使用最大電力の抑制だけでなく、7月から9月までの電力使用量の総量抑制を行います。

市の施設を利用される皆さんには、ご不便をおかけしますが、節電の取り組みにご理解、ご協力をお願いします。

節電目標

- **ピーク期間・時間帯の使用最大電力の抑制**
15%以上抑制します。
【対象期間】
7月1日から9月22日までの平日、午前9時から午後8時までのピーク時間帯
- **7月～9月の使用電力量総量の抑制**
15%以上を目指します。

市が行う6つの取り組み

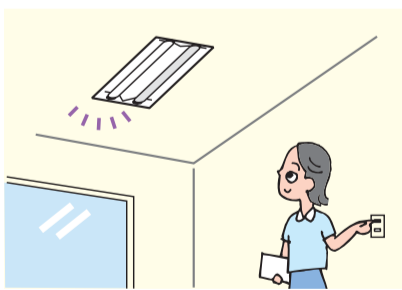
- 1 空調設備**
 - 原則28℃の徹底（猛暑日も温度設定を維持）
 - 施設の特성에応じて、ブラインド、よしず、すだれ、緑のカーテンの活用による冷房効率の向上
- 2 照明設備**
 - 執務室内の照明の間引き点灯
 - 昼休みや人のいない場所での消灯の徹底
 - 白熱球を電球形蛍光灯やLED電球に交換する「白熱球一掃作戦」の実施
- 3 OA機器**
 - 使用していないパソコンの電源の切断
 - 一定時間使用しない場合のスタンバイモード、ディスプレイ輝度の抑制
 - プリンタ、コピー機の節電モードの活用
- 4 ノー残業デーの拡張**
 - 毎週水曜日に加え、7月から9月までの間、新たに金曜日を追加
- 5 需給逼迫警報が出された場合の体制**
 - 防災無線や市ホームページなどを通じて、緊急時の節電要請を実施
 - 市公共施設における空調機器の停止、照明の緊急消灯
- 6 夏季の軽装期間のさらなる延長**
 - 節電の取り組みを引き続き推進するため、10月31日まで延長



事業所での節電対策

※使用電力15%削減に向け、節電のご協力をお願いします

- 不用な機器の電源オフの徹底
- パソコンの不要時、離席時の電源を切る
- パソコンなどのOA機器を省エネモードに設定
- 昼休みや不要時などの照明・空調の停止
- 共有部照明の間引き
- ネオンサインや看板の消灯
- 窓際では自然光を利用し、照明を消灯
- バックヤード（店の裏側の棚置場や加工室など）の照明をこまめに消灯
- 外気を取り入れるなどの室内温湿度の適正化
- 空調の就業前運転の短縮



- や余熱利用による早めの空調停止
- 厨房などの過度な換気の適正化、駐車場換気の不要時の停止
- 空調、換気フィルターの清掃
- 便座ヒーターなどの停止
- 自動販売機の照明の停止
- 節水の徹底
- 冷凍ショーケースのナイトカバーの利用

市民向け 節電対策セミナー

今年の夏を乗り切るために、家庭における効果的な節電方法や熱中症予防のための対策について、分かりやすくご説明します。

と き 平成23年7月15日（金）午後2時～3時30分
場 所 中央公民館講座室2【定員50名】
講 師 東京都認定節電アドバイザー
申込み 平成23年7月13日（水）まで 裏面・問合せ先へ電話（先着順）



事業者向け 省エネルギー研修会

事業者が即実践できる一歩踏み込んだ節電対策を中心に、具体的な省エネ対策をご説明します。

と き 平成23年7月20日（水）午後2時30分～4時30分
場 所 中央公民館講座室2【定員30名】
講 師 東京都地球温暖化対策防止活動推進センター 技術専門員
申込み 平成23年7月12日（火）まで 裏面・問合せ先へ電話またはFAX（先着順）



事業者省エネ相談会

省エネルギーによる経費削減や環境経営の必要性などのご相談・質問に、NPO法人武蔵野・多摩環境カウンセラー協議会の省エネ相談員がお答えします。
商店の集まりや役員会など、事業所が5社程度以上の参加が見込まれるグループに相談員を派遣します。申込みおよび詳細については、裏面の問合せ先へ